

2024年度事業計画の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名： 渥美商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価				備考	
				目標①		目標②			
巡回・窓口相談指導事業	小規模零細企業は急激な経済環境の変化や政策の影響により企業経営における様々な課題が生じている。これに対応するためには専門的な支援や助言が必要であり、商工会は経営指導や伴走型支援を提供することで健全な企業の育成と持続可能な成長を支援していく。具体的には事業計画策定、金融、税務、労務等の経営全般における支援を行うことで経営改善に資する指導を行うことを目的とする。	・巡回窓口指導実企業数120社（経営指導員2人×60件） ・巡回窓口指導延件数600件（経営指導員2人×300件） ・課題解決提案件数20件（経営指導員2人×10件） ・経営革新承認件数2件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 %)	指標 課題解決提案件数 (達成度 %)	目標数値 600	実績数値	目標数値 20	実績数値
記帳継続指導	商工会の職員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算等の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上を支援する。	指導対象事業者数 74件 指導延日数 560日 指導延回数 740回	小規模事業者	指標 指導対象事業者数	指標	目標数値 74	実績数値	目標数値	実績数値
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な経営・金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、小規模事業者が抱える経営上の問題点に対応する実務的な講習会及び個別指導会を開催する。	講習会開催回数及び受講予定者数 集団 4回 40人 (内、経営革新1回10人) 個別 20回 138人 計 24回 178人	小規模事業者	指標 講習会参加者数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	目標数値 178	実績数値	目標数値	実績数値
地域振興事業（観光事業委員会魚貝づくし部会事業）	渥美半島の観光資源を活かした物産品開発や観光サービスについて調査・研究・開発を行った結果、渥美の観光食料づくりの位置づけとして、「貝」を取り上げ、平成21年2月14日を皮切りに「貝づくし渥美」をスタート。さらには貝に限らず三方を海に囲まれている渥美半島を「魚」としてもPRしていくための「魚貝づくし(仮称)」を打ちだし、活気ある観光地への位置づけを目指していく。	4月8日は貝の日イベント開催 「渥美の貝は日本一！」のキャッチコピーを定着させ地域内外からの消費拡大を目指すため、あさりやカキなど半島で採れる貝と市場で水揚げされる魚を使用し、地域観光及び各店のPRを強化する。 地元漁師との連携を強化し、垂下あさり(かごいり娘)の流通を促す。 渥美あさりの押し寿司に続く魚貝を使った特産品開発を検討 加入件数及び構成員数 25件	飲食店、宿泊施設を中心とした商工業者	指標 加入件数及び構成員数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	目標数値 25	実績数値	目標数値	実績数値
地域振興事業（観光事業委員会伊良湖温泉部会事業）	令和4年4月より配湯が始まった「伊良湖温泉」の現状と今後如何にしたら地域の活性化に繋がるかを関係事業者とともに調査研究を行い、その問題点と解決方法を検討し、PR等観光地としてやるべき事業を明確化する。	宿泊施設はもちろん、宿泊業以外の方も「温泉」というアイテムを利用していただき、一つの組織として温泉が地域根付くためのPRを進める。 加入件数及び構成員数 25件	宿泊施設、飲食店等を中心とした商工業者	指標 加入件数及び構成員数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	目標数値 25	実績数値	目標数値	実績数値
商工業振興事業（ポイントカード等推進事業）	ポイントカード事業の推進により、顧客確保、商圏内からの購買力の流出防止や大型店対策を図り、商工業者の発展及び地域産業の活性化を図る。	販売促進並びに消費者サービスを目的として、カード事業の宣伝活動及び共同売出し、抽選会等のイベントを開催。 折込チラシ等販売促進イベント回数 20回	事業加盟店	指標 販売促進イベント回数	指標	目標数値 20	実績数値	目標数値	実績数値
人材育成事業（外国人実習生受入事業）	外国人技能実習生受入企業の活性化と国際貢献を目的として、外国から意欲ある優秀な若者を受け入れ、わが国の優れた「技術・技能・知識」を職場で実際に作業をしながら習得し、帰国後に母国の産業振興に寄与できる人材の育成を図る。	年1回技能実習生の受入を行い、毎月巡回等で企業・技能実習生が抱える問題点の解決を図るとともに、継続的な実習活動の遂行の為、係る在留資格に関する書類の作成や申請手続きを行う。 また途中帰国や失踪者の防止に努め、受入人数の現状維持を目標とする。 技能実習生の新規受入人数 3人	渥美商工会会員	指標 技能実習生新規受入人数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	目標数値 3	実績数値	目標数値	実績数値
青年部事業	青年部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与する。	講習会、研修会及びコミュニティ活動の開催及び、地域活性化事業等本会事業への参加。また、随時、常任委員会開催。 青年部事業回数 40回	青年部員	指標 事業の開催回数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	目標数値 40	実績数値	目標数値	実績数値
女性部事業	女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与する。	講習会、研修会及びコミュニティ活動の開催及び、地域活性化事業等本会事業への参加。また、随時、常任委員会開催。 女性部事業回数 20回	女性部員	指標 事業の開催回数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	目標数値 20	実績数値	目標数値	実績数値
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図る。	算定基礎賃金報告書に基づき労働保険料の申告・納付（3期）。 労働保険に関する各種届出の事務手続。 巡回・窓口指導など従業員把握とともに、加入促進。 委託事業所数 51件	従業員を雇用している商工業者	指標 委託事業所数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	目標数値 51	実績数値	目標数値	実績数値
税務関係団体指導事業（法人会事業）	法人会の税務支援・地域貢献の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては、商工業の活性化に資する。	源泉徴収事務、年末調整事務を適宜開催。 社長税務研修会や会員相互の交流事業を開催。 本部及び関係団体との情報交換や連携を密にし組織強化を図る。 法人会事業回数 20回	法人会会員	指標 各種事業の回数	指標	目標数値 20	実績数値	目標数値	実績数値
税務関係団体指導事業（青申会事業）	青色申告会等の税務支援団体・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては、商工業の活性化に資する。	源泉徴収事務、年末調整事務、決算・確定申告事務を適宜開催。 税務講習会や会員相互の交流事業を開催。 連合会及び関係団体との情報交換や連携を密にし組織強化を図る。 青色申告会事業回数 30回	青色申告会会員	指標 各種事業の回数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	目標数値 30	実績数値	目標数値	実績数値
若手後継者等育成事業	若手後継者である青年部員が、地域経済の発展（マクロ）と小規模事業者の持続的な発展（ミクロ）の両面から、その課題解決に向けた取り組みを行うことで、地域経済の中心を担っていく者としての資質の向上を目的とする。	①地域課題に対する取り組みとして、田原市、(株)伊勢湾フェリーとの広域連携により、鳥羽伊良湖観光交流事業を行う。その一環として伊良湖観光のきっかけとして謎解きクイズを実施する。 友情クイズ応募者数 100人  ②青年部員を対象に事業承継セミナーを実施する。 セミナー参加者数 15人	一般参加者 小規模事業者	指標 友情クイズ応募者数 (達成度 %)	指標 事業承継セミナー参加者数 (達成度 %)	目標数値 100	実績数値	目標数値 15	実績数値

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。  
※備考欄の○は経営発達支援事業として認定を受けた事業です。